

1. 主な工事内容

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

- ・施設設備点検

ETC 設備等の機械の点検をおこないます。



2. 夜間 IC 閉鎖時の迂回路

夜間 IC 閉鎖に伴う、迂回路は並行している国道 302 号をご利用ください。

道路名	う回区間	う回ルート	所要時間[通常交通状況]
C2 名二環	上社南 IC ⇔ 植田 IC	国道 302 号	一般道利用の場合 約 7 分 (高速利用時 約 4 分)
	植田 IC ⇔ 鳴海 IC	国道 302 号	一般道利用の場合 約 8 分 (高速利用時 約 5 分)
	鳴海 IC ⇔ 有松 IC	国道 302 号	一般道利用の場合 約 7 分 (高速利用時 約 4 分)

※夜間 IC 閉鎖に伴う料金調整はおこないません。

3. 工事規制情報のご案内

(1) 交通規制などのご案内

- ・ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- ・NEXCO 中日本公式 WEB サイトで情報提供をおこないます。

<下記の URL を入力していただくか、二次元バーコードを読み取りしてください。>

<http://www.c-nexco.co.jp/construction/>



(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- ・日本道路交通情報センターの道路交通情報

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。(自動車電話、携帯電話などの移動体通信からは利用できません)

携帯短縮ダイヤル「#8011」

- ・ihighway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

「アイハイウェイ中日本」は、きめ細やかな交通情報の提供を目指し、日本道路交通情報センター (JARTIC) から入手する全国の高速道路交通情報や SA・PA 情報などを提供します。

<下記の URL を入力していただくか、二次元バーコードを読み取りいただきアクセスしてください。>

携帯電話でご覧になれますが、機種によりご使用になれない場合、

または一部機能が制限される場合があります。

<http://c-ihighway.jp/>



- ・ハイウェイテレホン (5分毎に最新情報を24時間提供)

名古屋局 052-709-1620 豊川局 0533-82-1620

岐阜局 058-259-1620 四日市局 059-352-1620

携帯電話用「#8162」

- ・携帯 WEB サイト「目で見えるハイウェイテレホン」

ハイウェイテレホンの文字情報が、携帯サイトでご覧いただけます。

<携帯電話で、下記の URL を入力していただくか、二次元バーコードを読み取りしてください。>

<http://highway-telephone.com/>



(3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- ・道路交通情報板
- ・ハイウェイラジオ (1620kHz)
- ・ハイウェイ情報ターミナル (SA、PA に設置)
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします
- ・VICS (VICS 対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます)

4. お願い

①ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立ていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗等により工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に夜間 IC 閉鎖情報をご確認くださいようお願いいたします。

②渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



③全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。2008年6月1日に道路交通法が改正され、高速道路では後部座席のシートベルト着用も義務付けられています。

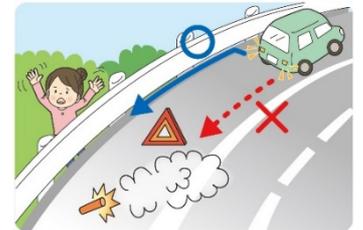


④高速道路上で停止した場合は

高速道路では停止車両への後続車の追突や道路に出て轢かれる等の二次事故が多数報告されており、車内や道路上に残るのは大変危険です。事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、無理のない範囲で発炎筒・停止表示器材を車の後方に設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通して移動してください。）

運転者も同乗者も全員が、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。通報いただくことで、緊急車両が現場に救援に向かうとともに、高速道路の情報板やハイウェイラジオなどで後続車に前方の危険情報を発信します。



⑤高速道路の逆走にご注意を

方向間違いや出口間違いをした方があわててUターンなどを行い、高速道路を逆走して重大事故が発生する事象が報告されています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番などで通報をお願いいたします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を十分ご確認ください。指定された方向への走行をお願いいたします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

